



# 感染症とたたかう

第15号

2017年  
2月発行

発行：国立大学法人 長崎大学 監修：長崎大学病院 感染制御教育センター長・教授 泉川 公一  
お問い合わせ：長崎大学熱帯医学研究所 〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4 TEL：095-819-7800（代表） FAX：095-819-7805

## ● 私たちの暮らしと感染症 ●

# 乳幼児に多い ロタウイルス感染症 下痢、嘔吐、発熱が 約1週間続く



### 2～4月が流行のピーク 5歳までにほとんどの子が感染

ロタウイルス感染症は、乳幼児をはじめとする子どもに多い感染症で、急性胃腸炎を引き起こします。毎年2～4月にかけて最も多く発生します。下痢や嘔吐の症状が激しいことが特徴です。大人にも感染しますが、ほとんどの場合、症状がありません。

ロタウイルスは感染力が非常に強く、感染を予防することがとても難しいウイルスです。そのため、先進国、発展途上国を問わず、世界中のほぼすべての子どもが、生後6カ月～2歳をピークに、5歳までにロタウイルスに感染し、胃腸炎を発症するとされています。わが国の年間の患者数は約80万人と推計されています。

ロタウイルスに感染すると、2～4日の潜伏期

間（感染から発病までの期間）の後、水のような下痢と嘔吐を繰り返します。39℃以上の発熱や腹痛を伴うことも少なくありません。通常は1週間ほどで症状は治まりますが、まれにけいれんや意識障害など脳症の症状を呈することがあり、この場合は速やかに医療機関での治療が必要になります。

### 水分補給は少しずつ行う 汚物は素早く適切に処理

ロタウイルス感染症は多くの場合、特別な治療をしなくても回復しますが、体力のない乳幼児が感染すると、脱水症状になりやすいので、水分補給がもっとも大事です。ジュースや牛乳など濃い飲みものを与えたり、一気に水分を飲ませると吐き戻してしまうことがあるので、経口補水液などを少しずつ飲ませてください。なお、下痢症状が



ひどいからといって、下痢止め薬を飲ませると、ウイルスが腸の中にとどまり、回復を遅らせることがあるので、使用は控えます。

ロタウイルスは感染力が強いため、便や嘔吐物の処理には注意が必要です。患者の便1グラムの中には1000億～1兆個のロタウイルスが含まれているといわれます。しかも、10～100個くらいのロタウイルスが口から入るだけで感染するので、汚物の処理には細心の注意を払ってください。

使い捨ての手袋、可能であればガウン（またはエプロン）、マスクなど、ウイルスが体や衣服に着いたり、口から吸い込んだりしないための準備を整えます。処理する人以外は、汚物に近づかないようにします。汚物のふき取りにはペーパータオルなどを使い、すぐに大きなポリ袋に捨てます。汚れたおむつも同じように処分します。

### 手洗い・消毒は頻繁に 予防にはワクチン接種も考慮

便や吐物で汚れた衣類を洗う場合は、次亜塩素酸ナトリウム（家庭用塩素系漂白剤に含まれています。濃度は約5%でうすめて使用します）でつけおき消毒した後、他の衣類と分けて洗濯します。この場合もマスクや手袋、ガウンなどを身に付けて行いましょう。

床などが汚れた場合は、塩素系漂白剤を水で薄めた消毒剤を作り、それを霧吹きなどでスプレーしペーパータオルなどでふき取ります。薄める目安は、市販の塩素系漂白剤10mLに水0.5L（次亜塩素酸ナトリウム濃度：0.1%）です。また、ウイルスは広く高く飛散するので、汚れた場所以外の床や壁、スイッチ、ドアノブなども消毒剤できれいにしましょう。この場合の消毒剤の濃度は、漂白剤10mLに水2.5L（次亜塩素酸ナトリウム濃度：0.02%）です。

汚物処理をしたあとは、石けんを用いて手を十分に洗い、うがいもしっかりしましょう。ロタウイルスの感染経路は経口感染です。ウイルスが付いている手から直接感染したり、その手で触った食べ物を食べたりすることで感染します。患者が回復するまでは頻繁に手洗いをしましょう。

これだけ細心の注意を払っても、ロタウイルスの感染を完全に防ぐことは困難です。感染しても重症にならないためには、ワクチン接種も考えましょう。わが国では乳児を対象に2種類のロタウイルスのワクチンが承認されていて、任意で接種を受けることができます。詳しくは近くの医療機関に問い合わせてください。

次号（2017年3月号）では  
「伝染性紅斑」を取り上げます。